

## 全日本建設運輸連帯労働組合に対する弾圧を直ちに止めろ！

民主労総・全国建設運送労働組合（Korean Construction Transports Union）

※原文はハングル。ここでは日本語翻訳版を掲載しています。

2005年から2006年に、年を越えて続けられている全日本建設運輸連帯労働組合に対する日本政府による弾圧を怒りを込めて糾弾する。

特に、労働組合の事務室に対する強制捜索と無分別に労働組合の幹部を拘束する前近代的な弾圧は、資本と権力の手先たちの国を超えたばかげたやり方である。

韓国と日本の生コン労働者たちは、すでに数年間日本と韓国を行き来し、両国の労働現案を持ちより、強固な連帯闘争を繰り広げてきた。

また、労働者民衆を収奪する世界的レベルの新自由主義攻勢に対峙し『全世界の労働者！団結せよ』を掲げて闘っている。

全国民主労働組合総連盟傘下の全国建設産業労働組合連盟に属している全国建設運送労働組合、一万人の生コン・ダンプ労働者は、全日本建設運輸連帯労働組合に対し、変わる事のない支持を確認し、日本政府に次のように要求する。

- 一、拘束された全日本建設運輸連帯労働組合の関係者たちを直ちに釈放せよ！
- 一、強圧的な労働組合事務所への押収捜索について、謝罪し補償せよ！
- 一、金持ちばかりを優遇する政策と、  
世界平和を脅かす軍備拡張を直ちに止めろ！

以 上